

# 79人の20秒

阪神淡路大震災の記録



震災文庫 6-124

# 79人の20秒

阪神淡路大震災の記録



00096093055

# 目 次

|                       |                             |     |    |
|-----------------------|-----------------------------|-----|----|
| はじめに                  | ...                         | 1   |    |
| 方法と阪神地区の略図            | ...                         | 2   |    |
| 記録者のおよその被災場所（西宮市、尼崎市） | ...                         | 5   |    |
| 尼崎市                   |                             |     |    |
| Aさん                   | ローソクの明かりをつけ、危険なことをしたと反省     | ... | 6  |
| Bさん                   | ベッドから落ちて目が覚める               | ... | 7  |
| Cさん                   | 脱いだ服を風呂敷に包みはじめた母を夫も真似る      | ... | 10 |
| Dさん                   | 家具を何も置いていない10畳の部屋を持つ暮らし     | ... | 11 |
| Eさん                   | バスに乗っていた                    | ... | 12 |
| 西宮市                   |                             |     |    |
| Aさん                   | 倒れてきたタンスを支えてくれた除湿器          | ... | 13 |
| Bさん                   | 揺れには驚かなかったが、倒れた家具を見て驚いた     | ... | 15 |
| Cさん                   | 奇妙な音を聞いた次の瞬間ベッドから放り飛ばされた    | ... | 16 |
| 記録者のおよその被災場所（芦屋市）     | ...                         | 18  |    |
| 芦屋市                   |                             |     |    |
| Aさん                   | 戸をこじ開けて外に出るとガスの匂いがたちこめていた   | ... | 19 |
| Bさん                   | 目が覚めた時、タンスが掛け布団になっていた       | ... | 21 |
| Cさん                   | 振り落とされそうになり必死でベッドをつかんだ      | ... | 25 |
| Dさん                   | 一家3人が家の下敷きになり10時間後に助けだされた   | ... | 27 |
| Eさん                   | 生き埋めになった人を助けに行ったが、何も出来なかった  | ... | 31 |
| Fさん                   | 頭の左にテレビの台が、右に整理ダンスが倒れてきた    | ... | 32 |
| Gさん                   | 布団をかぶって激震には耐えたが、家は無くなった     | ... | 33 |
| Hさん                   | 空襲と思って逃げるうしろからテレビが飛んできた     | ... | 34 |
| Iさん                   | タンスの下敷き、助けてもらった             | ... | 35 |
| 記録者のおよその被災場所（神戸市東灘区）  | ...                         | 36  |    |
| 東灘区                   |                             |     |    |
| A-1さん                 | トイレのなかで遭遇、手足を踏張って激震に耐えた     | ... | 37 |
| A-2さん                 | ”このまま死ぬ”とベッドの上で死出の身仕度に必死だった | ... | 38 |
| Bさん                   | 食器が割れたくらいと思っていたが、2階が無くなっていた | ... | 39 |
| Cさん                   | 倒れてくる家具を体で受けながら家族のもとへ       | ... | 41 |
| Dさん                   | 消した石油ストーブの上にタンス、障子が飛んできた    | ... | 42 |
| Eさん                   | 家の下敷きに、足を見付けられ、引き出してもらえた    | ... | 44 |
| F-1さん                 | 地震で目を覚ましたが、何が起こったか分からなかった   | ... | 46 |
| F-4さん                 | トイレで被災、後向きに飛ばされ、落ちてきた柱に挟まれた | ... | 47 |
| F-6さん                 | ベッドの端に飛ばされた                 | ... | 48 |
| F-7さん                 | 外に出るのが良いか、中にいるのが良いかとまどった    | ... | 49 |
| F-8さん                 | 電気ストーブのコードを抜いた              | ... | 50 |
| F-9さん                 | ただもうぼうぜんとしていた               | ... | 51 |
| Gさん                   | ドアが開けなかったのでガラス戸を割って外に出た     | ... | 52 |
| Hさん                   | 反射的に火を消した。2階が崩れてきたのはよく分からない | ... | 53 |
| Iさん                   | 揺れがおさまって布団から顔を出すと星空が見えた     | ... | 55 |
| J-3さん                 | 着替え中、突然押されたと思ったらタンスの下になった   | ... | 57 |
| J-4-1さん               | 仏壇をはじめ家具はすべて倒れたが、私の隙間は作ってくれ | ... | 58 |
| J-4-2さん               | 和タンスの上段がベッドを飛び越し、上が下になっていた  | ... | 59 |
| J-4-3さん               | テレビが飛んで押入のふすまを破った           | ... | 61 |
| J-4-4さん               | 大男に家を降り回されているようだった          | ... | 62 |

|                           |                              |     |     |
|---------------------------|------------------------------|-----|-----|
| J-4-5さん                   | 地震と気付いて飛び起きた時には和タンスが顔の所にあった  | ... | 63  |
| J-4-6さん                   | 天体がぶつかったと思った                 | ... | 65  |
| J-5-6さん                   | 椅子に掛けて新聞を読んでいたが、滑り落ちて骨折      | ... | 71  |
| J-6-6さん                   | 布団の上に仏壇や本棚が倒れ、病院通いをした        | ... | 73  |
| J-7-6さん                   | 2段ベッド（下段で）ごと倒れた。冷蔵庫の扉ちぎれる    | ... | 77  |
| Kさん                       | 2階半分が折れ、すべっていった              | ... | 79  |
| L-1さん                     | 原形をとどめない崩壊の中に一定のリズムを感じた      | ... | 80  |
| L-2さん                     | 義母の顔の上に四つんばいになった             | ... | 81  |
| Mさん                       | 道を歩いていて突然高く持ち上げられた           | ... | 82  |
| Nさん                       | コンロの火を消した途端、嵐のような揺れ、風圧さえ感じた  | ... | 84  |
| Oさん                       | タンスの下敷きになった夫を娘と二人で助けた        | ... | 86  |
| Pさん                       | 外でガスが5時間ほど噴いたが、戸が開かず出られなかった  | ... | 89  |
| Qさん                       | 家具は納戸にまとめていた。ベッドが病院用で、下にもぐれた | ... | 90  |
| 記録者のおよその被災場所（灘区、北区）       |                              | ... | 92  |
| <b>灘区</b>                 |                              |     |     |
| Aさん                       | 花瓶の中の水はこぼれているのに、花はそのままだった    | ... | 93  |
| B-Tさん                     | 揺れと同時にタンスが倒れ、蛍光灯がちぎれ 落下      | ... | 95  |
| <b>北区</b>                 |                              |     |     |
| Aさん                       | 何が起こったのか、歩くことが出来なくなった        | ... | 96  |
| 記録者のおよその被災場所（中央区、兵庫区、長田区） |                              | ... | 98  |
| <b>中央区</b>                |                              |     |     |
| Aさん                       | 頭から被っていた布団に物が落ちて息苦しかった       | ... | 99  |
| Bさん                       | ベッドが本箱の直撃を止めてくれた             | ... | 102 |
| Cさん                       | タンスの直撃を防いでくれたテレビ、壊れたが捨てられない  | ... | 104 |
| <b>兵庫区</b>                |                              |     |     |
| A-Tさん                     | タンス、食器棚が倒れた                  | ... | 106 |
| <b>長田区</b>                |                              |     |     |
| F-2さん                     | 一瞬に全壊、天井と家具にはさまれた            | ... | 107 |
| F-3さん                     | 地震後避難用具を身近に置いている             | ... | 108 |
| 記録者のおよその被災場所（須磨区、垂水区、西区）  |                              | ... | 109 |
| <b>須磨区</b>                |                              |     |     |
| Aさん                       | ストックの飲み水は、台所がガラスで埋まり出せなかった   | ... | 110 |
| Bさん                       | 余震が恐かったので、1ヵ月間はセータとズボン着用で寝た  | ... | 111 |
| C-Tさん                     | 建物は崩れるほど横揺れしたが、軽いものが落ちただけ    | ... | 112 |
| F-5さん                     | 家屋全壊                         | ... | 113 |
| <b>垂水区</b>                |                              |     |     |
| Aさん                       | 冷蔵庫が1メートルほど移動、上の扉の物が下に入っていた  | ... | 114 |
| B-Tさん                     | すごい揺れだった                     | ... | 116 |
| C-Tさん                     | タンスが倒れ、母にのけてもらった             | ... | 117 |
| D-Tさん                     | 当日、飲み水やトイレに困った               | ... | 118 |
| <b>西区</b>                 |                              |     |     |
| Aさん                       | すりばちの中でこねまわされているようだった        | ... | 119 |
| Bさん                       | 地震後逃げ枕と名付けた非常袋を作った           | ... | 120 |
| Cさん                       | 地震の前に外が明るくなった                | ... | 122 |
| あとがき                      |                              | ... | 123 |
| 非常持ち出し袋の考え方について           |                              | ... | 125 |

## はじめに

1995年1月17日、あの日私たちはビンのリサイクル業にたずさわっている方と逢うことになっていました。それまでの1年間、ガラスビンのリサイクルというテーマでいろいろ調査し、あの日が仕上げの日となっていました。

悪魔のような地震は私達8人の家にもそれぞれしっかりと爪痕をたてて去りました。わずか20秒（11秒、14秒、21秒などさまざま）の間にこれだけの業をやったのける怪物が地球上にあったことを私たちは認識していませんでした。ガラスビンのリサイクルなどというテーマは吹き飛んで、私たちは都市まるごとのがれきを積もらせてしまいました。多くの人が愛用の品々をがれきとして、あるいは灰として失いました。

奪われた6千を超える人の命をとり返すことが出来ない悔しさ、それは、どんなに月日を重ねても消せるものではありません。それどころか、家族を失った人々の悲しみは、日を追うほどに、堪え難くなるのではないかと恐れさえ感じます。

震災のすぐ後から始まった私達お互いの安否の確認は混乱の中で数日を費やしましたが、4か月後、神戸クリスタルタワーに揃うことが出来ました。

爪先に伝わる小さな振動にも、青ざめるほど、その時はまだ余震のおびえを引きずっての集まりでした。

おしゃべりの中で、あの20秒は住まいだけでなく、みんなの心もむしばんでいる事に気付きました。それから毎月一回、近況報告の形で時間を作り、地震の本の回し読み、講演会への出席など、今回の地震を知ること、あえて努めました。

そして、あの日から1年目の1月16日、痛手をいやす試みとして、ひとりひとりの20秒を集めてみることにしました。範囲をメンバーの知り合いまで少し広げ、記録しやすいようにアンケートの形にしました。60代が多いのは、集めたメンバーの偏りによります。亡くなられたご家族のある方は避けました。

地震に備えるため、いえ、地震に敗けないため、地震という暴れ小僧の手口の推理に、この記録が役立てばうれしく思います。

## 方法と阪神地区の略図

震度7の揺れをどう感じたか、その揺れでどうなったかなどをアンケート形式で、書いてもらいました。電話も使いました。

地震が早朝だったことで、延焼はありましたが、出火は押えられたと思います。実際に、火を使っている時あのような揺れに遇うと、消すのは不可能と思っていましたが、この記録では3人が消しています。

また真冬のこの時刻は、まだ多くの人が就寝中だったことで、厚い布団に保護された面も大きかったと思いますが、寝室の家具や位置は問題だったようで、その項目を設けました。ところが、これは重要であっても、プライベートな事柄で、このことが記録の依頼を限ってしまいました。それでも依頼された人がさらに知人へと広げて下さったことで、東は尼崎市から西は神戸市西区までの79人分集まりました。アンケートに使われている言葉は記録者のものをできる限り写し取りました。

記録者は地域ごとにAさん、Bさん、Cさん、・・・と表し、およその被災場所を同じA、B、Cで示しています。

神戸市東灘区で被災され、西区の仮設で生活しているFさんは電話で聞き取った項目をアンケートに仕立て、ご主人のワープロの協力で、件数を増やしてくれました。

F-1、F-2、F-3、・・・となっています。

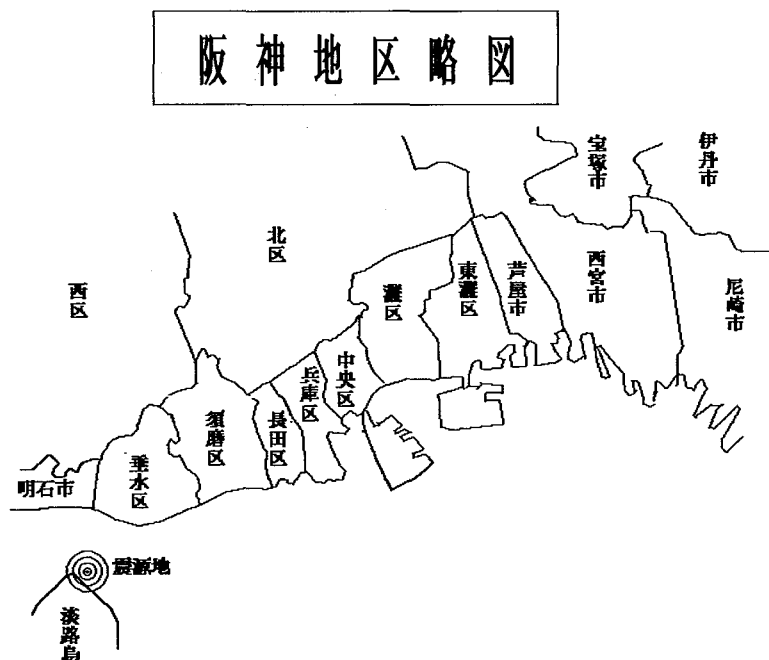
F-2、F-3は長田区、F-5は須磨区です。

F-4は東灘区のIの近く、残りはFさんの近所です。

A-T、B-T、C-T、など -T表示の記録は須磨区のB-Tさんのご協力によるものです。

東灘区のJは同一マンションで、4階の同一フロア6件と、J-4-6の上階5、6、7階各1件の記録です。

(J-階-位置)の順で表しています。J-3はJの3階で1件。



## アンケートの様式

### 様式1

電話もこの様式で聞きました。文章で届いたものは内容をそれぞれ項目に割り振りました。項目の番号を消したものもあります。

| 震災時の記録                              |   |   |   |   |            |   |
|-------------------------------------|---|---|---|---|------------|---|
| 住所<br>建物の種類                         | 市 | 区 | 町 | 年 | 年齢<br>補修費用 | 代 |
| 1、1995年1月17日 目が覚めましたか               |   |   |   |   |            |   |
| 2、どんな揺れでしたか                         |   |   |   |   |            |   |
| 3、揺れてどうしましたか (例 布団をかぶった)            |   |   |   |   |            |   |
| 4、揺れてどうなりましたか (例 タンスが倒れてきた)         |   |   |   |   |            |   |
| 5、4、をどうしましたか (例 誰かによけてもらった)         |   |   |   |   |            |   |
| 6、当日困ったこと (例 飲み水)                   |   |   |   |   |            |   |
| 7、その後どんなことに注意していますか (例 非常袋を持ち歩いている) |   |   |   |   |            |   |
| 8、寝ていた部屋の家具の配置と地震後の位置 ⇒ または 点線で     |   |   |   |   |            |   |

## 様式2

Fさんから送られたアンケートです。  
文字を囲んだ丸や二重丸は、文字の前に丸や二重丸を付けました。

1、 地震発生時の状態。

イ、すでに起床していた      ロ、地震で目を覚ました

2、 どんな揺れ方をしたか？ 感じた状況。

イ、下から突き上げる      ロ、前後      ハ、左右

3、 揺れていた際にどんな行動をしたか？

4、 揺れがおさまった後どのような状況でしたか。

5、 誰かに助けて、もらったか。

6、 地震後どんな事に注意しているか。

7、 家具等がどんな配置で倒れたか。      東西・      南北

8、 家具、ピアノ等はどのような方向に動いたか。

9、 被災地      (市      区      町)

10、建物の構造は。

イ、木造      ロ、鉄骨      ハ、鉄筋コンクリート